

## 「能登の里山里海」体験ツアー

2015年3月4日（水）～3月5日（木）

### “冬”の里山里海を地域の人から学びました！

今回は8ヶ国の留学生（ソロモン諸島、タンザニア、ミャンマー、マレーシア、ドイツ、中国、ベトナム、タイ）と4名の日本人、合計13名が参加して、能登町小木で里海を、珠洲市吉ヶ池で里山を体験しました。初日は海鮮なべ、2日目は餅つきと、食を通じて地域の方々との交流も楽しみ、留学生は自然と共生した能登の暮らし、人々の知恵を目のあたりにして多くを学び感じることができました。3月21日の「能登キャンパス推進協議会」報告会では、留学生2名が感想を発表しました。

受入地域の皆さまのご協力、どうもありがとうございました。



●小木案内してくれた地元小学生と一緒に@グリーングラス前で

### <1日目>

#### ①のと海洋ふれあいセンターで海藻採集と試食体験



#### ②小木本港で漁師さんの仕事見学



#### ③地元里山材で木工体験



#### ④漁師さんと魚捌き体験&ごはん

左：全員がカワハギとイカをさばきました！ 右：夕食準備に来て下さった地元の皆さんと一緒に鍋を楽しみました。

### <2日目>

#### ①原木しいたけ栽培を見学



#### ②地域の皆さんと一緒に、餅つき体験とお昼ごはん

100年もの杵と臼を使って昔ながらの餅つきを地元の方と楽しみました。餅つき、山菜の天ぷらはともに初体験という学生多数。



③山菜ハウスの見学



④竹炭塩づくりの見学